



ROIDZ TECH





すべての人にワクワクする移動体験を

Raptor は上部デザインユニットと下部ベースユニットを分離・合体できるプラットフォーム型モビリティ。デザインユニットを交換する事で用途や世代に応じたモビリティに変身可能。クリエイターや事業者が自由に新しいデザインユニットを制作でき、新たなビジネスモデルの創出も期待。移動の楽しさと安定した走行を提供する画期的な移動手段。

全世代に爽快な操縦体験を提供。

「走る喜び」と「安定した走行」の両立を実現。



3輪構造&前2輪リーン機能を実装
3輪接地で高速域でのコーナリングも安心



前輪独立懸架リーンサスペンション
可変式差動リーンダンパー



ワンアクション連結ユニット
油圧ブレーキコンバータ

「ラプター」は、バイクの軽快さと車の安定感を兼ね備えた革新的な三輪電動モビリティです。その独特な三輪構造と前輪2つの自動リーン（傾く）機能により、誰もが気持ち良く、かつ安定して操縦することが可能です。高速スラロームターンも簡単に楽しむことができるため、モータースポーツの興奮と快適な走りを全世代に提供します。また、前輪独立懸架リーンサスペンション、可変式差動リーンダンパー、ワンアクション連結ユニット、油圧ブレーキコンバータといった高度な技術も搭載しています。これにより、使う人すべてが乗り物のカッコ良さと楽しさを実感できるように設計しています。



利用シーンごとに用途別のデザインユニットに交換

Raptor はデザインユニットとベースユニットに分かれ、簡単にデザインユニットを交換できる設計により、様々なシーンやユーザーのニーズに応じて最適な形状に変身します。レース用ユニット、オフロードやアドベンチャーユニット、ワクワクするデザインユニットなど、多様なイメージに対応可能です。自動運転ユニットも実装予定で、ロジスティクスや警備への利用も視野に入れ、展開を続けています。ビジネスの広がりや人々が動くことに前向きになることで、社会の活性化を目指しています。



exhibition series

**Pandion (Raptor Series Flagship Model)**

Raptor シリーズの最初に開発されたフラッグシップモデルであり、シリーズ全体のデザイン言語を象徴する存在です。フルカーボンフレームを採用し、流れるような独自のシルエットを実現しました。カーボン特有の高剛性と軽量を兼ね備えることで、従来のモビリティでは難しかった形状自由度を獲得し、機能とデザインの両立を可能にしています。

2024 年度 グッドデザイン賞「ベスト 100」に選出。

**Sparrow (Raptor Series Racing Model)**

FIM スーパーバイク世界選手権に参戦している MIE レーシングとのコラボレーションによって生まれたレーシングモデルです。小型で軽快な機動性を重視し、サーキットやレースシーンでの使用を想定して開発されました。

F1 ドライバー角田裕毅選手とのコラボレーションモデルも展開。

フラッグシップである Pandion に対し、より軽量で攻撃的な性格を持ち、シリーズ全体の幅を広げています。

**Alpaca (Raptor Series Compact Model)**

Raptor シリーズの中で最もシンプルでミニマルなモデルです。低いシート高により小柄なライダーでも扱いやすく、都市部や生活圏での短距離移動に最適化されています。余計な装飾を排した構成は、シリーズの中でも特に静かな存在感を放ち、機能性と使いやすさを重視した設計となっています。

**Lynx (Raptor Series Low-Position Racing Model)**

低ポジション設計でシート高を抑えつつ、スポーティな前傾姿勢を取れる構造によってレーシーなライディングスタイルを可能にし、サーキットやスポーツ走行を意識したポジショニングで、Pandion や Sparrow とは異なる個性を発揮します。

名前の由来となったヤマネコ（Lynx）の俊敏で野性的な動きのように、地を這うような低重心と鋭い走りを両立しています。

**Rook (Raptor Series Autonomous Cargo Model)**

自動運転による運搬を目的としたカーゴモデルです。上部のボックスは着脱式で、農業用ドローンや専用ユニットへの載せ替えが可能。用途やシーンに応じて拡張性を発揮し、物流や農業、防災支援など幅広い分野に対応します。



 **Raptor**


YUKI TSUNODA



Sparrow Tsunoda Edition (Raptor Series Racing Model)

Sparrow Tsunoda Edition は、F1 ドライバー角田裕毅選手とのコラボレーションによって生まれた特別仕様モデルです。軽快さと俊敏さを象徴する Sparrow の設計をベースに、角田選手をイメージし、レーシングマシンを想起させるカラーリングと、紅葉をモチーフにしたグラフィックが融合。日本らしい力強さとスピード感を表現しています。



レーシングドライバー／F1 ドライバー（Oracle Red Bull Racing 所属）

生年月日：2000 年 5 月 11 日（24 歳）

出身地：神奈川県

・略歴：16 歳で限定 A 級ライセンスを取得し、FIA-F4 日本選手権で活躍。

渡欧して 2019 年に FIA-F3、20 年に FIA-F2 と着実にステップアップすると、

21 年より欧州のトップレーシングチームで F1 参戦。2000 年代生まれ

初の F1 レギュラードライバーとなった。

2025 年日本 GP（4 月 4～6 日）のタイミングで、VISA Cash App RB F1 Team から Oracle Red Bull Racing への昇格。



<https://roidztech.com/>



<https://www.instagram.com/roidztech/>

ROIDZ TECH

produced by

furo

<https://www.furo.org/index.html>



RDS

<https://www.rds-design.jp/>



exiii
design Inc.

<https://exiii-design.com/>

